

第17回 FMくらら857放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成30年7月31日(火) 午前11時00分～11時54分

2. 開催場所 ケーブルテレビ株式会社

3. 委員出席

審議委員総数 8名

出席委員数 5名

■出席委員(敬称略)

岸 英 司 副会長(栃木市商工会議所事務局長 管理課長)

大 橋 良 久 委 員(下野農業協同組合企画総務部長)

小 保 方 昭 洋 委員代理(栃木市総合政策部 副部長)

稲 田 菊 二 委員代理(栃木市教育委員会教育部学校施設課 課長)

小 島 徹 委員代理(栃木市消防本部 次長)

■放送事業者側出席者

高 田 光 浩 (ケーブルテレビ株式会社 代表取締役社長)

木 村 嘉 孝 (コンテンツ部課長)

清 水 研 児 (コンテンツ部 FM グループ係長)

世 取 山 大 輔 (コンテンツ部 FM グループ)

4. 報告事項

事業運営状況に関する報告に続き、対象番組等について、各委員より感想・意見・疑問点等を挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行した。必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答した。なお茅原会長の欠席に伴い、岸副会長が進行を務めた。

5. 議事

①7月16日(月)17時台、18時台

栃木市内雷雨による注意喚起(百瀬パーソナリティ・相良パーソナリティ)(事務局)当日、栃木市内に雷雨が降った。大雨に関する警報は出なかったが、宇都宮地方気象台からの気象情報や、リスナーの方からの投稿などで市内の天気の状態を伝えた。このような場合は、気象警報等が出

る前から空模様や風などの状況と情報を伝え、悪天候への注意を促している。

- (委員) パーソナリティが「猛暑です」とアナウンスしていたが、熱中症の対策なども教えて欲しかった。
- (委員) 気象情報を伝える際、日時を明確に何度もアナウンスしていて好印象だ。リスナーがいつ聴いても分かりやすい。聴き手を意識してゆっくり・はっきり話しているところ、また最新の情報を気象庁等のホームページで調べて伝えているのも良かった。運転しながら聴いている人は調べることができないので助かる。リスナーからの投稿がもっとあれば良い。
- (委員) サテライトスタジオから見える外の様子、リスナーからの情報が伝わってライブ感があった。どこで雨が降っているかが良く分かった。
- (委員) こういう情報は有難い。ただ、語尾が常に上がっていたので、緊張感を持った伝え方をして欲しい。
- (事務局) 暑さ対策はあれば良かった。また「語尾が上がっている」部分は、状況に適した話し方を指導していきたい。

②7月6日(金)9時台放送

中継レポート「新人菅沼の新人インタビュー」(菅沼パーソナリティ)

- (事務局) FMくらら857のパーソナリティとして5月から放送に出ている、菅沼勇也(すがぬま・ゆうや)パーソナリティによるインタビュー企画。市内の企業にこの春入社した新入社員の方をインタビューした。この日は沼和田町の岩下食品株式会社様へうかがった。
- (委員) 就職活動をしている方には良い企画だ。しっかりした新人の印象だった。電話回線のためか音質が気になったが、今後もこのような中継を続けて欲しい。
- (委員) 外から見える企業イメージと、実際に就職した新入社員が見える企業とが伝わり、新しい魅力が感じられた。新人離れした新入社員だった。色々な企業の新人を今後紹介して欲しい。
- (委員) 菅沼リポーターの初々しさ、一生懸命さが良かった。スタジオで受けたパーソナリティの優しさ・厳しさが伝わってきた。長く続く企画になって欲しい。

③その他

- (事務局) 7/27(金)朝7時からパーソナリティからの通常放送が流れないというトラブルが発生。40分間音楽番組に切り替えての放送となった。

(委員) 市民の方から問い合わせはあったのか。

(事務局) 電話等での問い合わせは無かったが、復旧後「安心した」という内容のメッセージをいただいた。無音だったのは30秒程度で、自動送出で音楽番組を放送した。今後はこのような事がないように対策をして取り組んでまいります。

6. 審議機関の答申又は概要の公表

FM くらら 857 ホームページに掲載 (平成 30 年 8 月掲載)

■次回の日程開催

平成 30 年 9 月 25 日 (火) 午前 11 時予定